

佐野市景況レポート

平成30年7～9月期



佐野商工会議所
〒327-0027 佐野市大和町 2687-1
TEL 0283 (22) 5511 FAX 0283 (22) 5517
HP <http://www.sanocci.or.jp>
E-mail s-cci@sanocci.or.jp
調査協力：佐野市あそ商工会

《 概 況 》 景況感 3期連続悪化

【平成30年7～9月期 実績】

全業種業況DI指数は▲21.2、前期（6月期）比▲4.9ポイントの業況悪化となりました。利益DI指数は▲27.1（前期比▲0.3）、売上高DI指数は▲16.6（前期比▲3.5）と、売上高の指数低下が業況悪化に繋がりました。製品・商品在庫DI指数は+4.5（前期比+1.1）と在庫が若干過剰傾向にあります。原材料・仕入価格DI指数は+29.6（前期比+0.6）、商品販売価格DI指数は▲1.0（前期比▲2.4）と、仕入価格の高止まりに比べ販売価格への転嫁は後退しました。労働力DI指数は▲30.0（前期比▲2.5）と過去最高の人不足感となりました。

【平成30年10～12月期 見通し】

全業種業況DI指数は▲5.7（前期比+7.1）と、今後3か月間の業況改善を予想しています。売上高DI指数は▲1.1（前期比+10.8）、仕入価格DI指数は+24.4（前期▲0.8）、販売価格DI指数は+1.5（前期比▲0.4）です。平成30年10～12月期の見通しは、売上高の増加による業況改善を予想しています。

【事業所等の景況コメント他】

景況に関するコメントには、「人材不足・採用難」、「原材料・仕入価格の上昇」、「猛暑・天候不順」、「消費増税・軽減税率」などが挙げられました。次に、沖縄久米島の手コニベニエンスストアの人不足・天候不順の対応を紹介します。深刻な人不足のため店舗を島内2店舗に留め、台風等の欠航による食料品の供給停止に対応すべく、店舗奥に専用の調理場を設けパン・弁当を製造し島民の生活を支えています。企業の生残り策は変化対応のようです。

〔佐野市内における業況天気図〕

	実 績（平成30年7～9月期）		見通し（平成30年10～12月期）	
業 況	▲21.2		▲5.7	
売 上 高	▲16.6		▲1.1	
販 売 価 格	▲1.0		1.5	
仕 入 価 格	29.6		24.4	
労 働 力	▲30.0		—	—

* 天気図の説明
(数字はDI値)
・仕入価格はDI値
をマイナス評価

晴れ	薄日	曇り	小雨	雨
26 以上	11～25	10～▲10	▲11～▲25	▲26 以下

調査協力：OKコンサルティング 代表 岡野 清（中小企業診断士）

☆ 業況について（平成 30 年 7～9 月期実績）

全業種 DI 指数▲21.2、前期比 4.9 ポイント低下

業種別 DI 指数（上位 5 業種）

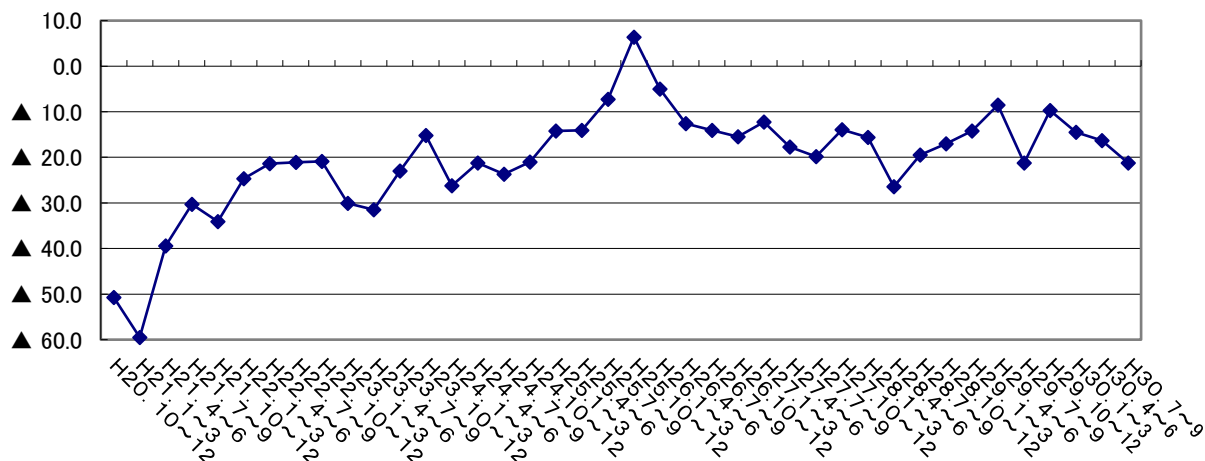
- ①機械・金属製造業 4.3 ポイント②建設業及びその他の製造業、卸売業 0.0 ポイント、
⑤設備業▲5.7 ポイント

天気図



良い
↑
悪い

業況(全体)



☆ 売上高について（平成 30 年 7～9 月期実績）

天気図



全業種 DI 指数▲16.6、前期比 3.5 ポイント低下

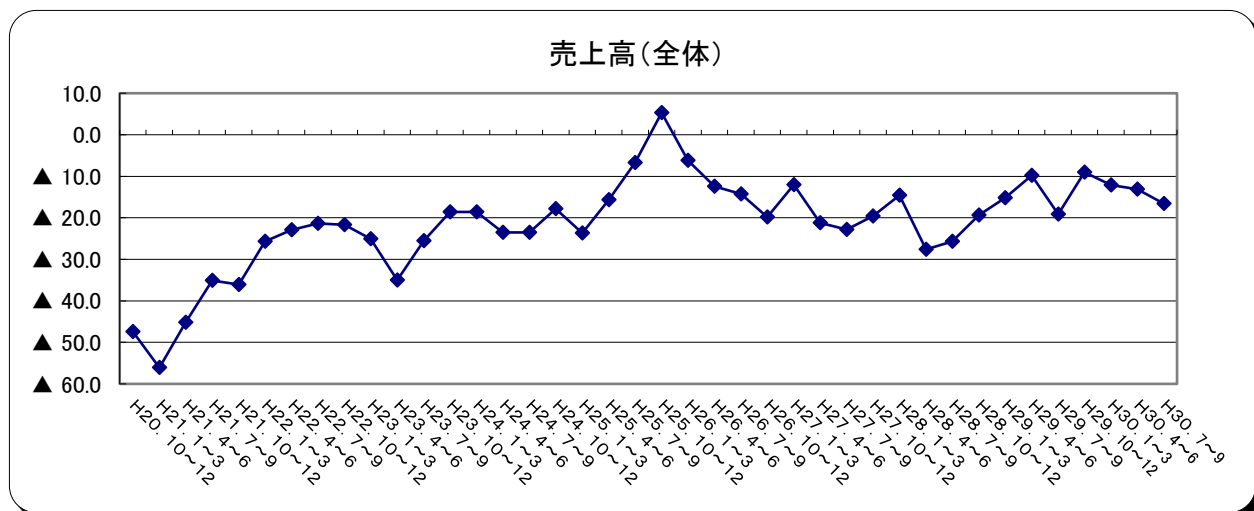
業種別 DI 指数（上位 5 業種）

①機械・金属製造業 8.8 ポイント、②その他の製造業及び卸売業 0.0 ポイント、④化学・プラスチック製造業▲8.6 ポイント、⑤設備業▲11.5 ポイント

増加



減少



☆ 受注販売価格・商品販売価格について（平成 30 年 7～9 月期実績）

天気図



全業種 DI 指数▲1.0、前期比 2.4 ポイント低下

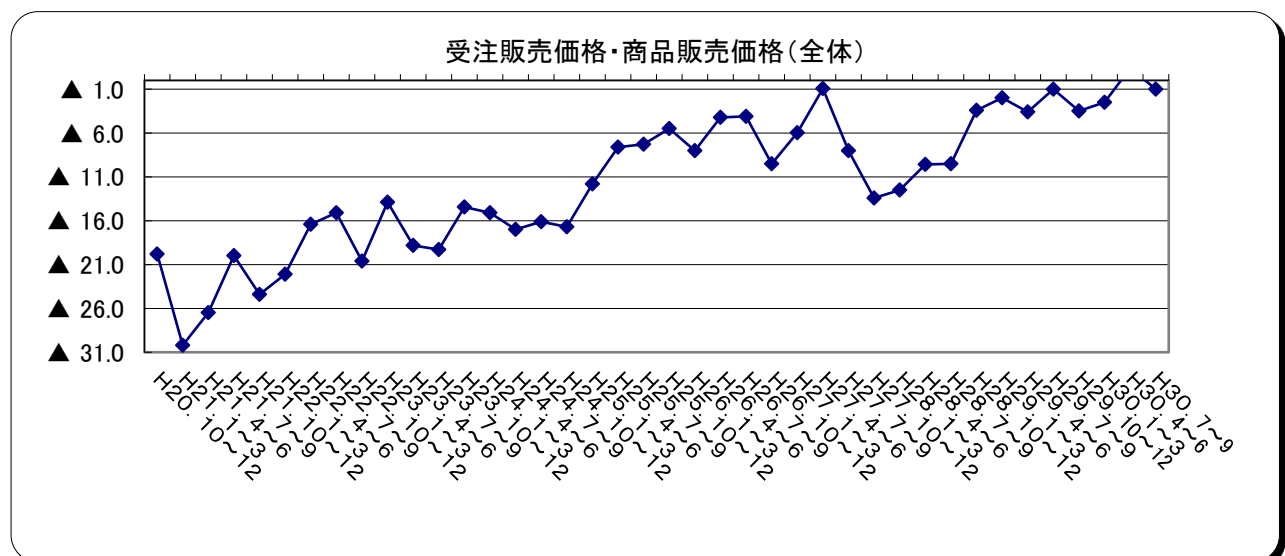
業種別 DI 指数（上位 5 業種）

①小売業（飲・食料品）12.5 ポイント、②食品製造業 5.1 ポイント、③建設業及びその他の製造業、その他の小売業（大型店含む）、飲食店、サービス業 0.0 ポイント

上昇



下落



☆ 製品（材料）在庫・商品在庫について（平成 30 年 7～9 月期実績）

天気図



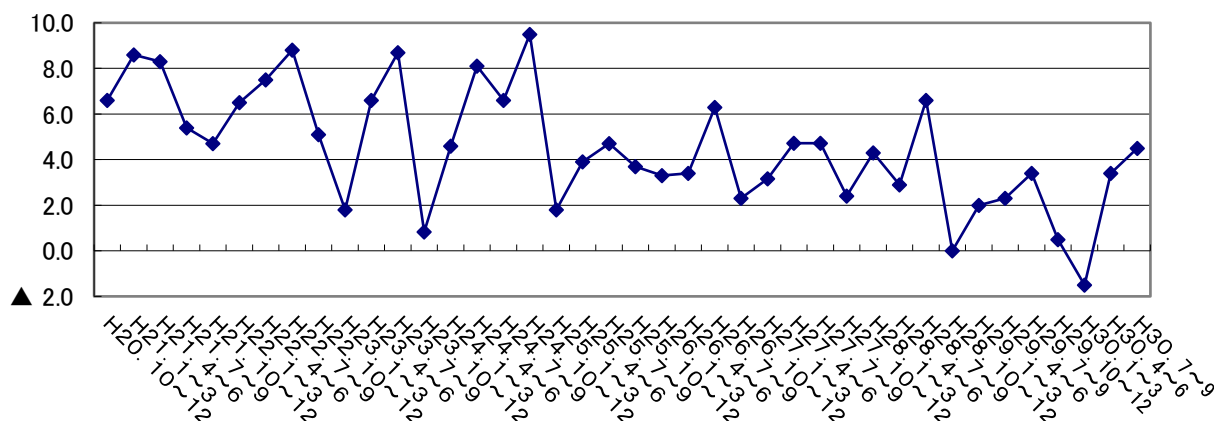
全業種 DI 指数 4.5、前期比 1.1 ポイント上昇

業種別 DI 指数（上位 5 業種）

①機械・金属製造業 22.4 ポイント、②小売業（飲・食料品）18.4 ポイント、③化学・プラスチック製造業 11.7 ポイント、④繊維品製造業 9.7 ポイント、⑤建設業 7.0 ポイント

過大
↑
↓
不足

製品（材料）・商品在庫（全体）



☆ 利益状況について（平成 30 年 7～9 月期実績）

天気図



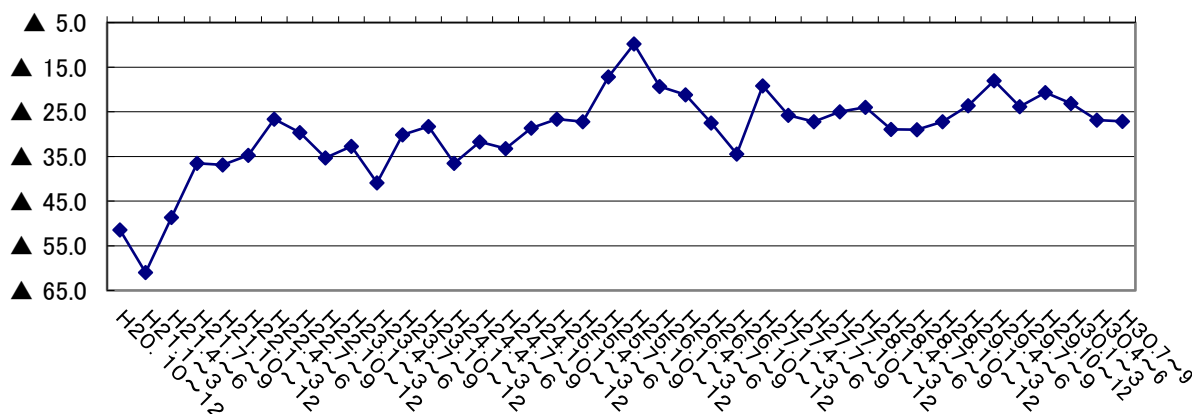
全業種 DI 指数▲27.1、前期比 0.3 ポイント低下

業種別 DI 指数（上位 5 業種）

①卸売業▲8.6 ポイント、②その他の製造業及びサービス業▲12.0 ポイント、④建設業▲15.0 ポイント、⑤設備業▲17.6 ポイント

増加
↑
↓
減少

利益状況（全体）



☆ 資金繰りについて（平成 30 年 7～9 月期実績）

天気図



全業種 DI 指数▲15.3、前期比 4.3 ポイント上昇

業種別 DI 指数（上位 5 業種）

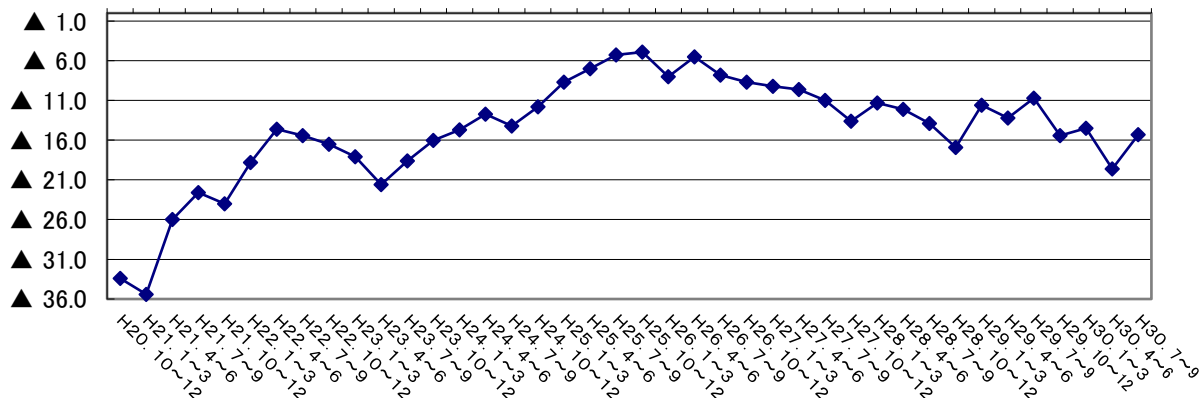
- ①卸売業 17.6 ポイント、②建設業 7.3 ポイント、③その他の製造業 0.0 ポイント、④設備業▲5.9 ポイント、⑤繊維品製造業▲10.3 ポイント

楽



苦しい

資金繰り(全体)



☆ 労働力について（平成 30 年 7～9 月期実績）

天気図



全業種 DI 指数▲30.0、前期比 2.5 ポイント低下

業種別 DI 指数（上位 5 業種）

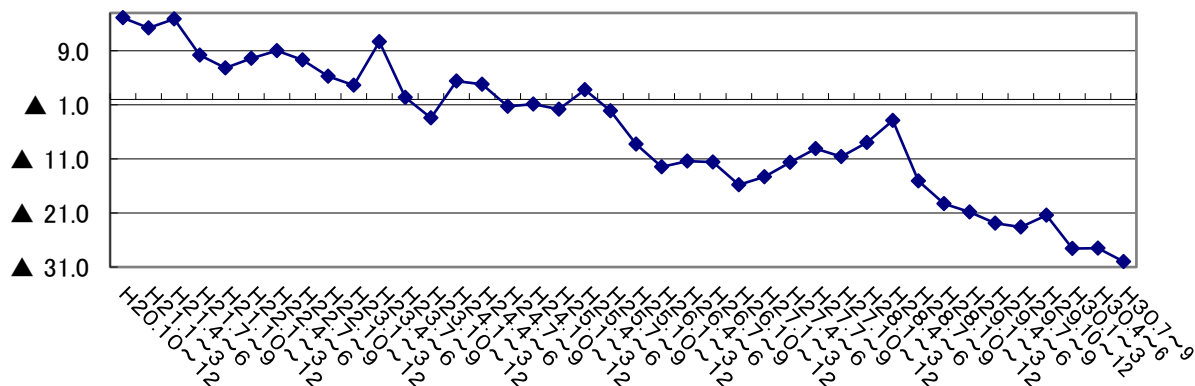
- ①繊維品製造業 9.7 ポイント、②その他の小売業（大型店含む）▲15.8 ポイント、③飲食店▲18.4 ポイント、④卸売業▲20.0 ポイント、⑤食品製造業▲22.2 ポイント

過剰



不足

労働力(全体)



☆ 設備稼働率について（平成 30 年 7～9 月期実績）
（建設・設備・製造業関係）

天気図



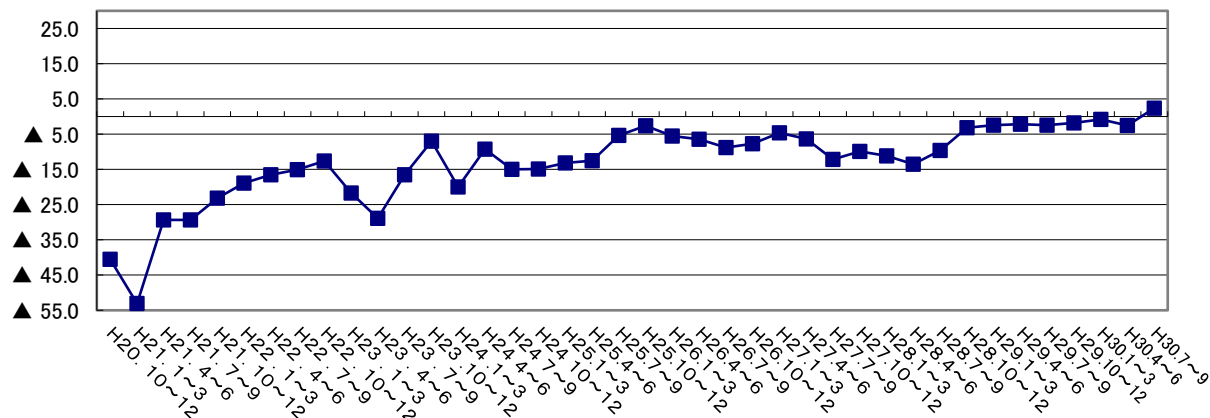
全業種 DI 指数 2.4、前期比 4.9 ポイント上昇

業種別 DI 指数（上位 5 業種）

①機械・金属製造業 4.3 ポイント、②化学・プラスチック製造業 4.1 ポイント、③建設業及び設備業 0.0 ポイント、⑤繊維品製造業▲9.7 ポイント

高い
↑
↓
低い

設備稼働率（建設・設備・製造業）



☆ 販売経費について（平成 30 年 7～9 月期実績）
（商業・サービス業関係）

天気図



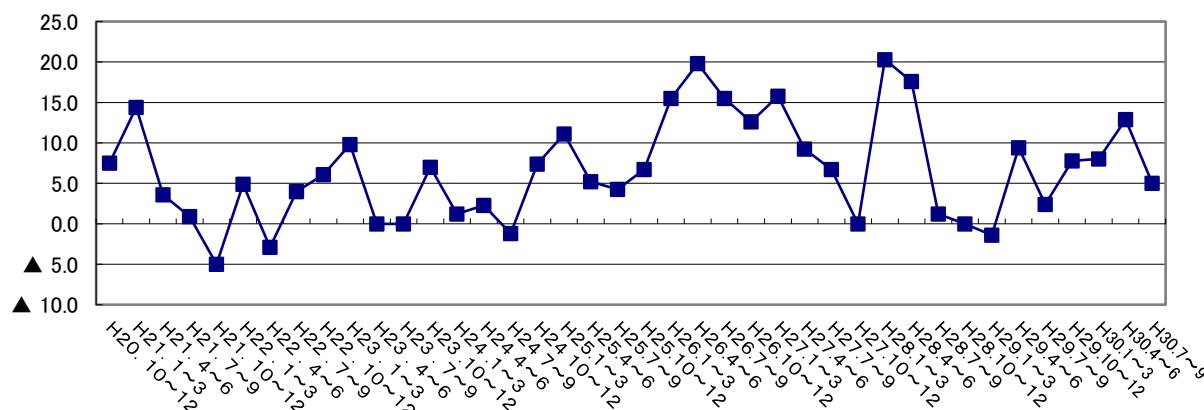
全業種 DI 指数 5.0、前期 7.9 ポイント低下

業種別 DI 指数（上位 5 業種）

①小売業（飲・食料品）19.1 ポイント、②飲食店 12.0 ポイント、③サービス業 11.5 ポイント、④卸売業 8.6 ポイント、⑤その他の小売業（大型店含む）▲21.4 ポイント

増加
↑
↓
減少

販売経費（商業・サービス業）



☆ 今後3ヶ月先（平成30年10～12月期の見通し）の業況について

天気図



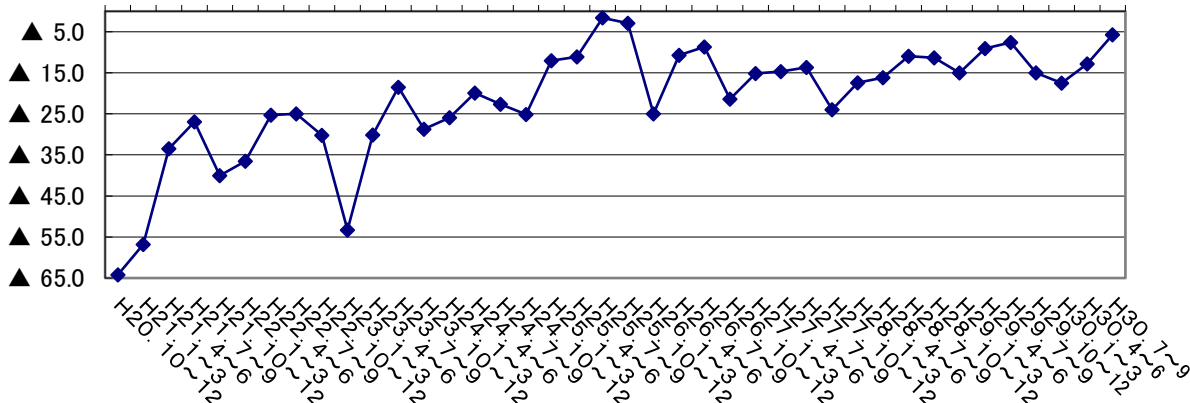
全業種 DI 指数▲5.7、前期比 7.1 ポイント上昇

業種別 DI 指数（上位5業種）

①機械・金属製造業 17.6 ポイント、②その他の製造業 12.0 ポイント、③繊維品製造業 10.3 ポイント、④卸売業 9.1 ポイント、⑤サービス業 5.9 ポイント

良い
↑
悪い

業況予想(全体)



☆ 今後3ヶ月先（平成30年10～12月期の見通し）の売上高について

天気図



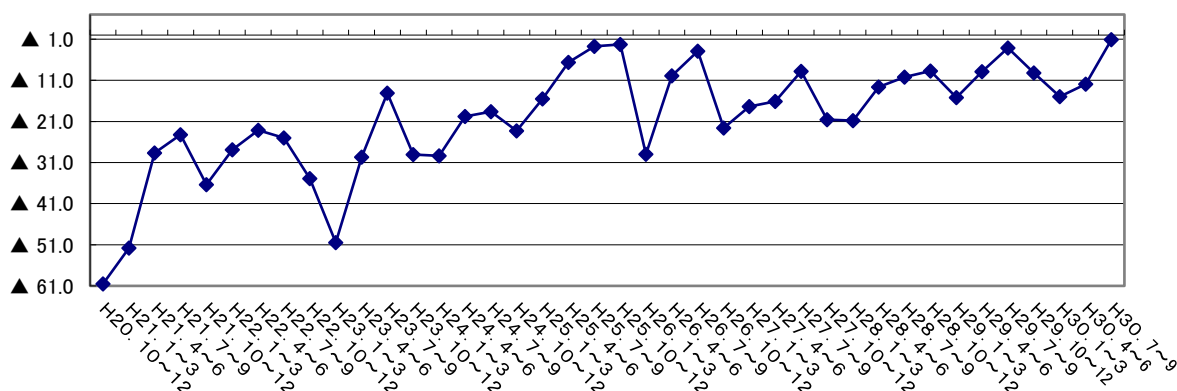
全業種 DI 指数▲1.1、前期比 10.8 ポイント上昇

業種別 DI 指数（上位5業種）

①機械・金属製造業 23.1 ポイント、②その他の製造業 12.0 ポイント、③繊維品製造業 10.3 ポイント、④卸売業 9.1 ポイント、⑤化学・プラスチック製造業 8.3 ポイント

良い
↑
悪い

売上高予想(全体)



☆ 今後3ヶ月先（平成30年10～12月期の見通し）の原材料仕入価格・仕入価格について

天気図



全業種 DI 指数 24.4、前期比 0.8 ポイント低下

業種別 DI 指数（上位5業種）

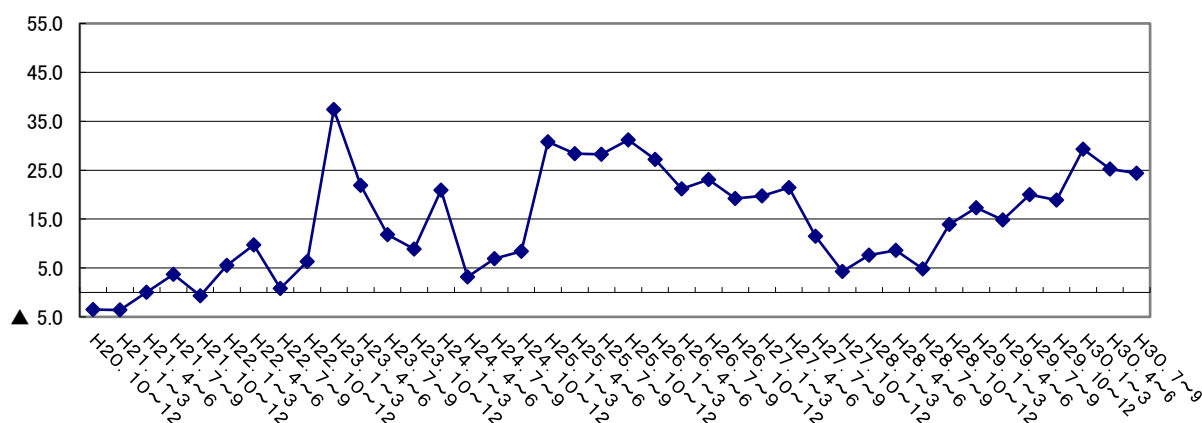
①繊維品製造業 42.9 ポイント、②その他の製造業 36.0 ポイント、③機械・金属製造業 32.3 ポイント、④小売業（飲・食料品）31.9 ポイント、⑤サービス業 29.4 ポイント

上昇



下落

原材料仕入価格・仕入価格予想(全体)



☆ 今後3ヶ月先（平成30年10～12月期の見通し）の受注販売価格・商品販売価格について

天気図



全業種 DI 指数 1.5、前期比 0.4 ポイント低下

業種別 DI 指数（上位5業種）

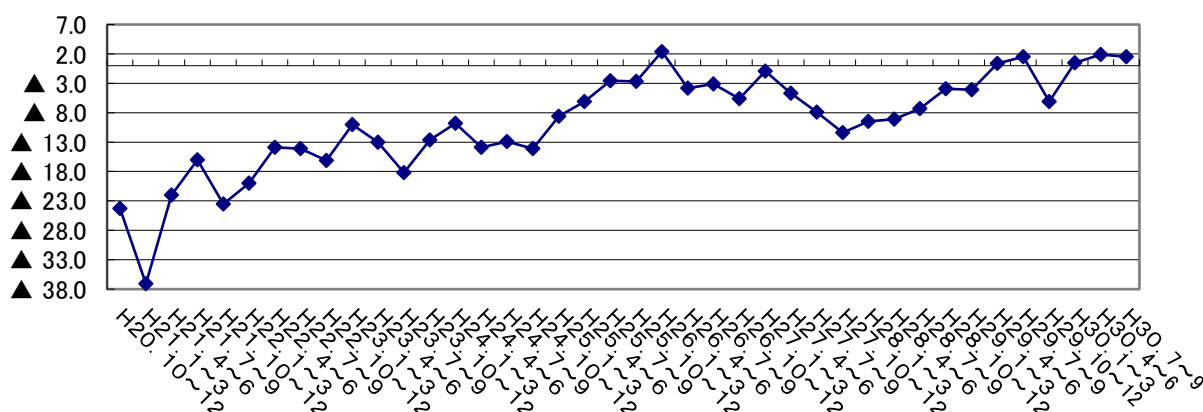
①その他の製造業 23.1 ポイント、②小売業（飲・食料品）12.0 ポイント、③サービス業 5.5 ポイント、④機械・金属製造業 4.5 ポイント、⑤繊維品製造業及び食品製造業、化学・プラスチック製造業、卸売業、飲食店 0.0 ポイント

上昇



下落

受注販売価格・商品販売価格予想(全体)



☆ 市内各事業所からの景況に関するコメント ☆

※景況調査にご協力いただきました事業所のうち、「景気に対するコメント欄」にご記入いただいた内容を、そのまま掲載しております。

建設業

- ・人材が不足。

設備工事業

- ・各メーカーの価格改定により（値上げ）資材販売会社の値上げが相つぎ、先行の上昇率が10～20%となる見込。

繊維品製造業

- ・西日本豪雨、関西の台風、北海道の地震 etc 景気が腰折れしそうですが、関東地方が頑張って引っ張っていきましょう。

食品製造業

- ・非常に厳しい夏でした。災害レベルの暑さでは、手の打ちようありません。これから、好楽シーズンですので、期待出来そうです。街中に活気が欲しいです。
- ・消費税増税反対です。増税で景気悪くなりますよ！軽減税率とかめんどくさそうですね！！増税反対です。

機械・金属製品製造業

- ・仕事は忙しいが材料の値上、部品（購入品）の値上げなので、売上があっても利益が上がらない。これから先が不安。
- ・輸送費の値上げの影響か物価の値上げが多くみられる。オリンピックの関係が労働力不足もかなり耳にする。
- ・原材料の高騰により、部品単価の値上げ要求が増しております。
- ・最近、仕入価格が上昇傾向にあります。売価への転嫁が10月以降反映されてくることを期待しています。

化学・プラスチック製品製造業

- ・大物物件がある為小物の小回りがきかないので、近況での売上、収入がやや減少する。両立が難しい為短期融資が必要になりそう。
- ・プラスチック原料高騰の影響が大きい。

その他製造業

- ・材料は上昇の一途で利益を圧迫している。来期10～12月期は引き合いも多く良くなると思う。オリンピック景気を見込んでいたが、思っていた程ではない。
- ・現状はまずまず好調と言えるが、長く続くとは考えていない。

卸売業

- ・「働き方改革」が「働かなくても良い改革」になっては困ります。
- ・あらゆる製品の値上げとそれに伴う価格競争が激しい。消費税10%時の激しさは一層増すだろう。
- ・消費力の減退を特に感じる。

小売業（飲・食料品）

- ・お店の売上を伸ばすことは今の街中では無理。セブンイレブンとか他店にての販売に力を入れて頑張るしかないと思われます。
- ・軽減税率、成分表示で来年は悩みそう。その準備で大変です。
- ・暑い夏が売上げ減少の一因と思うが、全体的に菓子への興味が薄れてきたのではないか。
- ・一部輸入原材料の値上がりに苦しんでおります。
- ・台風による野菜と果物の値上がりが心配です。

その他の小売業（大型店含む）

- ・8月の猛暑そして台風でWパンチでした。
- ・商談件数が（備品、改装）等が少なくなっている。配送運賃、金属製品の値上げの動きあり困っている。下請け業者の人材不足！
- ・天候不順、猛暑が原因。
- ・生鮮食品の価格高騰。
- ・厳しい暑さで8月の客数が非常に少なかった。
- ・顧客の減少につきると思います。
- ・薬価基準引き下げ、ジェネリック品増加等により利益減少状況が続いております。

飲食店

- ・夏場は厳しいです。
- ・8月が良かった。今後仕入価格が上がりそう。

サービス業

- ・8月の暑さは、どのサービス業でも同じだと思いますが、客足が遠のきました。朝一11時ぐらいまでと、夕方6時すぎに来店されて、日中は、例年の3割減ほど、客数が減少しました。
- ・来年10月の消費税増税をきっかけに、住宅購入を検討する層が動き出している印象です。自社の売上につながるよう努力します。
- ・仕事量が多く、労働力が確保出来ない為仕事がこなせていない。

佐野市景況調査 要項

- 1 調査時期 平成30年7月～9月
- 2 調査業種 佐野市内に本支店を有する建設業・製造業・商業・サービス業・飲食店など290社（内訳：佐野商工会議所地区（旧佐野市）200社、佐野市あそ商工会地区（旧田沼町・旧葛生町）90社）を対象として実施し、197社（回答率67.9%）から回答がありましたものを取りまとめたものです。

(1) 建設業

① 建設業	25社
② 設備工事業	21社

(2) 製造業

① 繊維品製造業	22社
② 食品製造業	18社
③ 機械・金属製品製造業	40社
④ 化学・プラスチック製品製造業	36社
⑤ その他の製造業	22社

(3) 商業・サービス業

① 卸売業	15社
② 小売業（飲・食料品）	23社
③ その他の小売業（大型店含む）	27社
④ 飲食店	19社
⑤ サービス業	22社

3 分析方法[景況動向指数（D I）による]

景況指数は、好況・不況の差を指数にしたものであり、基準指数が「0」で上限限度は、+100・-100となり、プラスは景況の好転、マイナスは景況の悪化をあらわしている。

D I 方式は、
$$\frac{3x - 3z}{3x + 4y + 3z} \times 100$$
により算出

x：「良い」「増加」「騰貴」「過多」等の回答企業数

y：「普通」「ほぼ同様」「適正」の回答企業数

z：「悪い」「減少」「下落」「不足」等の回答企業数

- 4 主 管 佐野商工会議所
- 5 調査協力 佐野市あそ商工会
- 6 お問合先 佐野商工会議所経営支援課 Tel（代表）0283-22-5511



佐野商工会議所